

## 大雨や雷から身を守る！

沖縄地方では、これから梅雨の時期となるため、大雨や雷などによる自然災害が発生しやすくなります。大雨や落雷のおそれがある場合は、気象台から大雨警報、注意報や雷注意報が発表されますので、その情報を活用して、ご自分の身を守ることを第一に行動してください。

### 大雨の時は危険な場所に近づかない！



2007年8月11日 今帰仁村大井川氾濫による道路冠水  
(写真提供:大城尚氏)

- ◎ 雨で増水した小川や側溝は境界が見えにくく危険です。また、車が冠水した道路に進入すると動かなくなったり流されたりします(左図参照)。
- ◎ 土砂災害の起こりそうな所に近づかないで下さい。
- ◎ 普段から避難場所や避難経路を確認しておいて下さい。

### 雷が鳴ったら建物や車の中に避難する！

- ◎ 雷災害は停電だけではありません。沖縄では落雷による災害は停電というイメージがありますが、人が雷に打たれる事例も発生しています(2004年7月5日の名護市の事例など)。
- ◎ 近くで雷が鳴り始め、避難する場所が無い場合は、姿勢を低くして雷雲が去るのを待って下さい。
- ◎ 雷は基本的に周辺で一番高いところに落ちます。高い木の側は、大変危険ですので近づかないでください。



2008年5月29日 那覇市内での落雷  
(写真撮影:沖縄気象台職員)

**気象台が発表する最新の気象情報をご利用下さい。**